



下水道公社だより

2017年秋季号（第61号）

『下水道まつり』を開催しました

【来場者数】大滝根水環境センター：1,350名 あだたら清流センター：1,800名

9月3日(日)に大滝根水環境センター、9月10日(日)にあだたら清流センターにおいて「下水道まつり」を開催したところ、2日間とも好天に恵まれ、多くの皆様にご来場いただきました。ポスターコンクール表彰式、微生物観察や下水道施設見学等を通して、下水道の役割や下水道への関心を深めていただき、盛況のうちに無事終了することができました。

開催にあたりまして、ご協力をいただきました県、関係市及び関係団体の皆様に心より御礼申し上げます。



『快適生活 下水道フォーラム 2017』を開催しました

9月24日(日)に会津坂下町中央公民館において“美しい水環境を未来まで”をテーマとして「快適生活 下水道フォーラム 2017」を開催したところ、500名の方々にご来場いただきました。

ミス日本「水の天使」宮崎あずささんの開会宣言に始まり、坂下中学校吹奏楽部のオープニングセレモニー、松本理事長の主催者挨拶後、共催の会津坂下町長 齋藤文英様よりご祝辞を賜りました。

その後、町内4年生を対象とした、町主催の下水道ポスターコンクールでの受賞者8名の表彰式、「青木環境保全会」より、イトヨの生息保護、水環境保全活動について発表していただきました。

最後は、テレビなどでお馴染みの国立大学法人東京海洋大学名誉博士である“さかなクン”氏による「ギョギョッとびっくり!!水環境とおさかなのお話」の記念講演が行われ、イラストを描きながら、魚たちが気持ち良く棲める川や海の水環境を守っていくことの大切さについてご講演いただき、来場者の皆様も“さかなクン”氏の話に熱心に聞き入っていました。



屋外では、会津坂下町主催により「下水道フェスティバル」が開催され、微生物観察や水質実験、下水道相談コーナーなど、たくさんの方々にご参加いただき、普段、見慣れない下水道について、関心を深めていただきました。

本フォーラムの開催にあたり、ご協力いただきました会津坂下町並びに関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

平成29年度下水道排水設備工事責任技術者登録更新講習会日程

平成29年度下水道排水設備工事責任技術者登録更新講習会を、下記により開催します。下水道排水設備工事責任技術者登録の有効期間は5年間であるため、登録期間満了後も引き続き登録を受けるときは、技能・技術の維持及び最新技術の習得等を目的とする更新講習を受講しなければなりません。

平成29年度下水道排水設備工事責任技術者登録更新講習会の日時及び会場

年 月 日	会 場	対 象 地 区 (参考)
平成29年12月14日(木)	会津アピオ	会津方部の方
平成30年1月18日(木)	いわき明星大学	浜通り方部の方
平成30年2月8日(木)	ビッグパレットふくしま	中通り方部の方

普及啓発事業のご案内

当会社では、下水道事業に対してより一層理解を深めていただくことを目的として、下記普及啓発等事業を実施しております。詳細内容ならびに利用申込等につきましては、当会社へお問い合わせいただくかホームページをご覧ください。

事業名	内 容	利用例等
地域の下水道まつり支援事業	県内市町村等が実施する、下水道の普及啓発を目的としたイベント活動に要する費用を助成する事業です。	<ul style="list-style-type: none"> 下水道PRグッズの購入 ポップコーン、綿菓子等の購入
普及啓発活動に係る広報資材支援事業	地方公共団体及び学校教育機関、団体等が、福島県内で下水道の普及啓発を目的として行う活動で使用する広報資材を無償(送料は除く)で貸与又は提供する事業です。	<ul style="list-style-type: none"> リーフレットの配布 パネルの展示 DVD上映
下水道災害発生時資材支援事業	県内の市町村等を対象に、下水道災害発生時に会社が備蓄保有している災害対応用資材等の貸し出しを行う事業です。※イベント展示用としての貸出も行います。	
水環境に関する活動助成事業	県内の営利法人でない団体が行う、下水道の普及促進や良好な水環境の保全に関する活動等に要する費用を助成する事業です。	<ul style="list-style-type: none"> 河川の水質調査 河川、池沼の生物 汚泥調査

事業名	内 容	利用例等
夏休み親子自由研究 in 下水道	夏休み期間中の指定日(申込制)に流域下水処理場を開放し、下水道知識の普及啓発を図るために施設見学を行い、職員による実験・説明等を行う事業です。	H29年度は県北浄化センター、県中浄化センターにおいて実施。 県北52名(児童24名、保護者28名) 県中14名(児童6名、保護者8名)
下水道ふれあいバス助成事業	県内の学校教育機関等が対象施設の見学を実施する際に、移動に利用するバス等の借り上げ費用を助成する事業です。	対象施設のみ(全額助成) 対象施設及びその他施設(1/2助成)
げすいどう文庫助成事業	県内の学校教育機関を対象に、下水道のしくみや役割について記述のある児童図書の購入費用を助成する事業です。	<ul style="list-style-type: none"> まちの施設たんけん『水道・下水道』 水ってなんだろう(全5巻) 他
出前講座	県内の学校教育機関を対象に、総合科目等の時間に職員を派遣して下水道に関する講義を行う事業です。	<ul style="list-style-type: none"> 下水道のしくみについて説明 児童全員によるバックテスト検査の実施

下水道研究発表会を終えて

8月2日（水）に東京ビッグサイトで開催された下水道研究発表会において、『「下水道統計」の見える化による県内下水道事業への活用検証』について発表しました。

今回は、下水道に関するいわゆるビッグデータと呼ばれる膨大な数値データを相対的に解析し、データの見える化（マップ化）を行うことにより、今までは気づきにくかったものに気づくことができるのではないかという発案から行った研究内容の発表でした。

下水道研究発表会に向けて、どうすれば持ち時間の10分間でわかりやすく説明出来るのかを考え、資料作成や発表練習を何度も繰り返し本番に臨みました。

当日は午後の部トップバッターで、慣れない大人数の前での発表ということもあり、緊張の余り持ち時間を少し超えてしまいましたが、当研究の目的や成果を伝えることが出来たと思います。

今後もこのような研究等を継続し、下水道事業の発展に役に立てるよう努力していきたいと考えています。今回の貴重な発表の機会をいただき、素晴らしい経験が出来たと感謝しております。本当にありがとうございました。

（総務部総務課 主査 紺野 良樹）



センター通信

あだたら清流センター・大滝根水環境センターの職員を紹介します。

〈あだたら清流センター 主査 松本友恵〉



あだたら清流センター4年目になる松本友恵です。主な仕事は、民間一括委託の履行確認で毎日の日報等の確認をしたり、法律で定められた水質基準が守られているかなどを確認する水質検査を県中浄化センターに移動して行ったり、小学4年生などの見学案内などを担当しています。普段から水質検査などを行うため丁寧で正確な仕事を心がけています。

旅行に行くのが楽しみなので、今年は香港・マカオに行ってきました。香港では台風の影響で観光できませんでしたが、100万ドルの夜景は見てきました。仕事の灯りがある平日の夜に行くのがおすすめです。

〈大滝根水環境センター 主査 菊池伸仁〉

本年度より大滝根水環境センター担当として業務にあたっている菊池伸仁です。県中浄化センターに常駐していますが、大滝根水環境センターに通う日々が続いています。履行確認業務のほか下水道まつりや見学の案内等の普及啓発関連の業務にもあたります。化学が専門分野ですが、大滝根水環境センターは担当職員が2名なので、水質分析はもちろんユーティリティの手配から水処理・汚泥処理設備の点検・修繕まで幅広く維持管理業務全般を行うため、センターの管理全体を見渡す必要があります。

センター常駐の他センターとは異なり、通いが続く大滝根水環境センター勤務ですが、センターとはほどよい距離感（約17km）で良い関係を保っています。



～水質分析風景～ 県中浄化センター試験室にて

「市町村職員の技術研修制度」のお知らせ

平成30年度市町村職員実務研修生を募集しております。

当社の下水道技術者養成事業では、下水道事業に係る人材育成等の観点から、市町村職員の下水道に関する技術力向上を図るため、平成8年度からこれまでに、10市町から13名の市町村職員を実務研修生として受け入れております。

各自治体の下水道運営におかれましては、財源・職員の確保、技術職員の育成など、厳しい状況にあることと存じますが、研修生の派遣について御検討いただきたく、御案内申し上げます。

※詳しい内容は、10月6日付けで各自治体へ文書をメールにて送付させていただいております。



一般の方にはなじみの薄い『下水道』について興味を持っていただくため、広報用の漫画を三島町在住の漫画家桜沢鈴さんに依頼し掲載しております。

【※季節ごとの漫画】

ホームページを
リニューアルしました!

公益財団法人 福島県下水道公社

〒960-8041 福島市大町5番6号 日本生命福島ビル2F

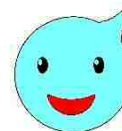
TEL 024-524-3510(代) FAX 024-524-3513

Homepage:<http://www.fspc.or.jp>

E-mail:somu@fspc.or.jp



しずくちゃん



すいてきくん

※バックナンバーについては、ホームページよりご覧ください。